

23

未来創生葵塾 国境なき医師団 平井亜由子先生 「国際医療人道支援活動から グローバルヘルスへの道」

1/10(水)放課後葵講堂において、国境なき医師団所属の平井亜由子先生から、講演をしていただきました。

- ・国境なき医師団は「医療活動」だけでなく「証言活動」も行っている
- ・医者だけでなく様々な専門家から組織されている
- ・ロヒンギヤの難民やガザ地区の病院について
- ・ご自身が行っているコンゴ共和国でのサーベイランスについて

生徒は「その地域の文化を尊重した医療を行う」「国境なき医師団ってすごい人しかいないと思わず、ボランティアなどを気負わずにやってみるのが大事」等の先生のお話に感銘を受けていました。



武生高校卒業生の平井亜由子氏

生徒感想

「お話をお聞きして好奇心は大事だと思いました。精神的にも体力的にも大変な場所で活動をする上で、人を助けたいという思いはもちろん、こういう現状を自分の目で見て確かめてみたいという気持ちは大きな原動力になるとわかりました。さらに、戦争などの問題について自分の考えを持つことが平和の第一歩になると知って、今後も考えることをやめないようにしたいと思いました。私も自分が持っている好奇心を活かしながら今後、世界に貢献できる人になれるよう努力していきたいです。」

「数学や理科が苦手な方なので、今回の医療系のお話は正直自分にあまり関係ないのではないかと感じていましたが、平井さんのお話にはとても引き込まれました。国境なき医師団には、非医療系の方も多数いるとお聞きして、英語が好きで外国語を学ぶのに興味があり、また外国の人との繋がりを持ってみたい私はとても背中を押されました。それに、国境なき医師団の方々の新しいコミュニティに踏み込む姿や、1人でも多くの命を救いたいという思いが伝わって来て、この活動がもっともっと世間に広まって欲しいなとも思いました。今回受けた刺激をもとに、わたしもなにか夢を見つけて真っ直ぐに努力していきたいです。」